



# 東俣野特別支援学校

電話 045-851-9631

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/ss/higashimatano/>

## 「気持ちを押し量る」

学校長 福島 豊

横浜市では12月は「横浜市いじめ防止啓発月間」となっています。これは12月4日（土）～12月10日（金）に設定されている「人権週間」に合わせての取組となります。本校でものぼり旗を駐車場に立てています。のぼり旗には「気づこうよ みんながみんな 同じじゃない」との標語が書かれています。多種多様な人が互いの考え方の違いや個性を受け入れながら、ともに成長する「ダイバーシティ&インクルージョン」ということが言われているのだと思います。

本校では「人権研修会」を「人権感覚を磨き、人権意識の向上を図る」とことと「学校組織の健全化～風通しの良い組織を目指して」の2つのテーマを設けて11月に実施しました。横浜市は人権教育の充実に向け、2つの理念「『だれもが』『安心して』『豊かに』生活できる学校」および「人とつながりながら学び、自分も他の人も大切にできる子どもの育成」を目指しています。その理念を受け本校では「教職員の人権感覚を高め、児童生徒の自尊感情を育む指導を行います」と中期学校経営方針に掲げています。

研修会では特別支援学校、特に肢体不自由特別支援学校に勤務する教職員は、その障害特性からより一層高い人権感覚が求められると考えていますので「気持ちを押し量る」ことが大切であると話しました。「気持ちを押し量る」とは「表現される言葉や態度だけでなく、その人の気持ち（心）を推測する」ことです。「非言語コミュニケーション（ノンバーバルコミュニケーション）を大切にしていこう」ところでもあると思います。「声なき声まで」を押し量る大切さがあることを学び合いました。

「うれしい」「楽しい」時にはともに喜び、「悲しい」「つらい」時にはともに涙できる、そんな学校でありたいと考えています。

今年も様々なところで教育活動にご理解、ご支援いただき、感謝申し上げます。来年も皆さまにとって、素晴らしい年になりますように心よりお祈り申し上げます。